

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	1年	2	選択
担当教員			
青山 訓与			
G (現代ビジネス学科)	S (専門科目)	AC (会計)	103 (基礎・入門科目)

授業のねらい (概要)	購買活動や販売活動など、企業外部との取引を帳簿に記録・計算・整理する基礎的な方法を修得し、中小企業や個人商店の経理事務に役立つ知識や技術の習得を目指す。		
授業計画	第1回	オリエンテーション、期中取引の集計(試算表)、決算整理 予習(時間)：テキストp119-126を読み、疑問点を抽出する。(120) 復習(時間)：今回の範囲の問題を解いて復習する。(120)	
	第2回	売上原価の計算 予習(時間)：テキストp126-132を読み、疑問点を抽出する。(120) 復習(時間)：今回の範囲の問題を解いて復習する。(120)	
	第3回	売上原価の計算演習 予習(時間)：テキストp132-136を読み、疑問点を抽出する。(120) 復習(時間)：今回の範囲の問題を解いて復習する。(120)	
	第4回	貸倒引当金の設定 予習(時間)：テキストp137-144を読み、疑問点を抽出する。(120) 復習(時間)：今回の範囲の問題を解いて復習する。(120)	
	第5回	貸倒引当金設定の演習 予習(時間)：テキストp145-150を読み、疑問点を抽出する。(120) 復習(時間)：今回の範囲の問題を解いて復習する。(120)	
	第6回	固定資産の減価償却 予習(時間)：テキストp137-144を読み、疑問点を抽出する。(120) 復習(時間)：今回の範囲の問題を解いて復習する。(120)	
	第7回	固定資産の減価償却の演習 予習(時間)：テキストp137-144を読み、疑問点を抽出する。(120) 復習(時間)：今回の範囲の問題を解いて復習する。(120)	
	第8回	費用・収益の繰延べ 予習(時間)：テキストp145-150を読み、疑問点を抽出する。(120) 復習(時間)：今回の範囲の問題を解いて復習する。(120)	
	第9回	費用・収益の繰延べの問題演習 予習(時間)：テキストp145-150を読み、疑問点を抽出する。(120) 復習(時間)：今回の範囲の問題を解いて復習する。(120)	
	第10回	費用・収益の見越し 予習(時間)：テキストp151-154を読み、疑問点を抽出する。(120) 復習(時間)：今回の範囲の問題を解いて復習する。(120)	
	第11回	費用・収益の見越しの問題演習 予習(時間)：テキストp151-154を読み、疑問点を抽出する。(120) 復習(時間)：今回の範囲の問題を解いて復習する。(120)	
	第12回	費用・収益の繰延べと見越しの復習 予習(時間)：テキストp145-154を読み、疑問点を抽出する。(120) 復習(時間)：今回の範囲の問題を解いて復習する。(120)	
	第13回	その他の決算整理事項 予習(時間)：テキストp155-158を読み、疑問点を抽出する。(120) 復習(時間)：今回の範囲の問題を解いて復習する。(120)	
	第14回	決算整理の復習 予習(時間)：テキストp155-158を読み、疑問点を抽出する。(120) 復習(時間)：今回の範囲の問題を解いて復習する。(120)	
	第15回	精算表の作成 予習(時間)：これまで学修した範囲を復習し、理解不足の点を確認する。(120) 復習(時間)：今回の範囲の問題を解いて復習する。(120)	
	第16回	決算整理と精算表の作成 予習(時間)：これまで学修した範囲を復習し、理解不足の点を確認する。(120) 復習(時間)：今回の範囲の問題を解いて復習する。(120)	
	第17回	帳簿の縮切り 予習(時間)：テキストp164-176を読み、疑問点を抽出する。(120) 復習(時間)：今回の範囲の問題を解いて復習する。(120)	
	第18回	帳簿の縮切りの演習 予習(時間)：テキストp164-176を読み、疑問点を抽出する。(120) 復習(時間)：今回の範囲の問題を解いて復習する。(120)	
	第19回	損益計算書と貸借対照表の作成 予習(時間)：テキストp177-186を読み、疑問点を抽出する。(120) 復習(時間)：今回の範囲の問題を解いて復習する。(120)	

第20回	損益計算書と貸借対照表の作成の演習 予習（時間）：テキストp177-186を読み、疑問点を抽出する。（120） 復習（時間）：今回の範囲の問題を解いて復習する。（120）
第21回	決算整理と財務諸表の作成 予習（時間）：テキストp177-186を読み、疑問点を抽出する。（120） 復習（時間）：今回の範囲の問題を解いて復習する。（120）
第22回	伝票 予習（時間）：テキストp187-191を読み、疑問点を抽出する。（120） 復習（時間）：今回の範囲の問題を解いて復習する。（120）
第23回	伝票からの転記 予習（時間）：テキストp192-197を読み、疑問点を抽出する。（120） 復習（時間）：今回の範囲の問題を解いて復習する。（120）
第24回	総合問題演習 予習（時間）：これまで学修した範囲を復習し、理解不足の点を確認する。（120） 復習（時間）：今回の範囲の問題を解いて復習する。（120）
第25回	総合問題演習（簿記検定過去問演習） 予習（時間）：これまで学修した範囲を復習し、理解不足の点を確認する。（120） 復習（時間）：今回の範囲の問題を解いて復習する。（120）
第26回	総合問題演習（簿記検定過去問演習） 予習（時間）：これまで学修した範囲を復習し、理解不足の点を確認する。（120） 復習（時間）：今回の範囲の問題を解いて復習する。（120）
第27回	総合問題演習（簿記検定過去問演習） 予習（時間）：これまで学修した範囲を復習し、理解不足の点を確認する。（120） 復習（時間）：今回の範囲の問題を解いて復習する。（120）
第28回	総合問題演習（簿記検定過去問演習） 予習（時間）：これまで学修した範囲を復習し、理解不足の点を確認する。（120） 復習（時間）：今回の範囲の問題を解いて復習する。（120）
第29回	総合問題演習（簿記検定過去問演習） 予習（時間）：これまで学修した範囲を復習し、理解不足の点を確認する。（120） 復習（時間）：今回の範囲の問題を解いて復習する。（120）
第30回	総合問題演習（簿記検定過去問演習） 予習（時間）：これまで学修した範囲を復習し、理解不足の点を確認する。（120） 復習（時間）：今までに学修した内容の最終確認のために問題を解いて復習する。（120）
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	この授業では、DPに記載のある以下の能力向上を目指す。 4. 豊富な事務体験を積み、自ら地域と関わることができ、課題発見能力を身に付けている。
到達目標	個人商店などの経営活動を理解し、簿記上の取引を、正確に記録・計算・整理するための基礎知識や技術を習得する。
課題や小テスト等のフィードバックの方法	提出課題は、修正点・注意点を赤字で記入の上、返却する。 小テストは、注意点など授業内で解説する。
履修上の注意	①簿記演習Ⅰとセットで受講することが望ましい。 ②簿記検定（日商簿記3級、全経簿記3級）の受検を推奨するが、詳細については、講義の初めに説明する。 ③電卓（12桁）を必ず持参すること。 ④無断欠席、授業中の私語・飲食厳禁。 ⑤遅刻は基本的には欠席とする。
成績評価の方法・基準	①定期試験60% ②授業内の課題20% ③学修意欲20%
教科書	日商簿記ゼミ3級教本 ISBN番号：978-4-407-34448-6 著者名：蛭川幹夫 出版社：実教出版 価格：1500（税別） 日商簿記ゼミ3級問題演習 ISBN番号：978-4-407-34770-8 著者名：蛭川幹夫 出版社：実教出版 価格：1400（税別） 必要に応じて適宜プリントを配布する。
参考書・教材	
備考	
教員との連絡方法	Melly